

中学歴史プリント（過去問類似）

人類の出現と文明

名前

得点

/9

問1 古代メソポタミアにおいて、粘土板に文字を刻んで情報を記録する仕組みが発達した背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 奈良公立入試 類似）

1. 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため
2. 巨大な墳墓の壁面に、王の死後の世界を描いた物語を装飾として残す必要があったため
3. 亀の甲羅や動物の骨を焼き、そのひび割れの形から国の吉凶を占う儀式を重視したため
4. 仏教の教えを周辺諸国に広めるため、持ち運びが可能な軽い素材に経典を記す必要があったため

問2 南アメリカのアンデス山脈付近に位置する世界遺産の遺構「マチュピチュ」を築いた文明について、その特徴を説明したのものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 三重公立入試 類似）

1. カミソリの刃も通さないほど精巧な石造建築物を築き、山岳地帯に広大な道路網を整備した。
2. 強大な騎馬軍団による機動力を活かしてユーラシア大陸にまたがる史上最大の帝国を築いた。
3. インド亜大陸においてイスラム文化とインド固有の文化を融合させ、タージ・マハルを建立した。
4. 地中海東岸を拠点に海上交易で活躍し、のちのアルファベットの原型となる文字を考案した。

問3 十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇や教会の権威が揺らぎ始めた後のヨーロッパでは、教会のあり方を批判する動きが起きました。ドイツにおいて「教会の免罪符（贖宥状）を購入することで罪の許しが得られると主張する説教者は間違いである」という意見書を発表し、宗教改革を始めた人物は誰ですか。（2023年 山梨公立入試 類似）

1. マルティン・ルター
2. ジャン・カルバン
3. フランシスコ・ザビエル
4. イグナティウス・ロヨラ

問4 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 和歌山公立入試 類似）

1. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した
2. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した
3. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した
4. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した

問5 イスラム教が成立した7世紀末から8世紀初め頃、日本では奈良県に高松塚古墳が造られました。この古墳の石室壁画には、古代中国の思想に基づき、方位を守る「四神（ししん）」と呼ばれる青龍・白虎・朱雀・玄武などの動物や、当時の人々の姿が描かれています。このような壁画の内容から、当時の日本が最も強く影響を受けていたと考えられる文化の地域はどこですか。（2025年 千葉公立入試 類似）

1. 中国
2. インド
3. ペルシャ
4. ローマ

問6 中国の遺跡から出土した、白く平らな骨の表面に、直線で構成された細かな記号が多数刻まれている資料があります。この資料が作成された背景や特徴について述べた文として、正しいものはどれか次の中から選びなさい。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。
2. 周の時代に、役人が広大な領土を管理するための法律を粘土板に刻んだ。
3. 秦の始皇帝が、全国で異なる文字が使われないよう、竹簡に統一した文字を記した。
4. 漢の時代に、シルクロードを通じて伝わった西方文明の文字を模写した。

問7 かつて日本列島には土器が出現する前の時代は存在しないと考えられていましたが、1949年に相沢忠洋氏が群馬県にある特定の遺跡で、火山灰が堆積した関東ローム層の中から石を打ち欠いて作られた道具を発見したことで、その定説が覆されました。このとき発見された道具の名称と、遺跡名の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2023年 三重公立入試 類似）

1. 打製石器・岩宿遺跡
2. 磨製石器・岩宿遺跡
3. 打製石器・三内丸山遺跡
4. 磨製石器・三内丸山遺跡

問8 宗教の歴史について、7世紀のアラビア半島を中心に興ったイスラム教の成り立ちとして最も適切な記述はどれか。（2026年 三重公立入試 類似）

1. ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。
2. シャカが修行を通じて、人間の苦しみを克服する教えを説いた。
3. パレスチナ地方でイエスが説いた教えを弟子たちが広めた。
4. インドの伝統的な信仰とアリア人の宗教が結びついて成立した。

問9 紀元前16世紀ごろの中国で成立した殷（いん）の遺跡からは、亀の甲羅や動物の骨に文字が刻まれた資料が数多く出土しています。この資料に刻まれた、現在の漢字の起源とされる文字を何といいますか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 楔形文字
2. 甲骨文字
3. ヒエログリフ
4. 象形文字

答え合わせ・解説

問1	答え 1 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため	大きな河川の流域で農業が発展し、多くの人々が暮らす都市国家が形成されるようになると、蓄えられた余剰産物の管理や、遠方との交易の内容を正確に記録・保存する必要が生じました。文字は、複雑化した社会の運営や徴税を円滑に行うための実用的な統治ツールとして発明されました。
問2	答え 1 カミソリの刃も通さないほど精巧な石造建築物を築き、山岳地帯に広大な道路網を整備した。	インカ帝国は、高地という厳しい自然環境に適応し、山々の斜面に段々畑を作ったり、石を精密に加工して宮殿や神殿を建設したりしました。この高度な石造技術は、現代の建築家も驚くほどの精度を誇ります。他の選択肢はそれぞれモンゴル帝国、ムガル帝国、フェニキアに関する説明です。
問3	答え 1 マルティン・ルター	十字軍の失敗などによってカトリック教会の権威が低下する中、16世紀にドイツのルターが「九十五ヶ条の論議」を発表し、教会の腐敗を批判しました。これがきっかけとなり、聖書を信仰のよりどころとするプロテスタントが誕生する宗教改革へと発展しました。
問4	答え 1 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した	四大文明はいずれも、ナイル川、チグリス・ユーフラテス川、インダス川、黄河・長江といった大河の周辺で誕生しました。これらの地域では、河川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用して大規模な農耕が可能になり、食料生産が安定したことで人口が増え、国家や文明が形成されました。東アジアに限られた特徴ではなく、イスラム教の成立は文明誕生よりはるか後の時代のことで
問5	答え 1 中国	高松塚古墳の壁画に描かれた四神の思想や人物の服装は、当時の唐（中国）の文化の影響を強く反映したものです。この時期の日本は、遣唐使などを通じて大陸の高度な技術や思想、宗教、政治制度を積極的に導入し、国家の形成を進めていました。
問6	答え 1 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。	殷の時代は神権政治が行われており、戦争や祭祀、農作物の収穫などの重要な事柄はすべて占いによって決められていました。出土した骨に刻まれている直線的な記号は、占いという宗教的な行為を記録するための甲骨文字であり、当時の王権が宗教的な権威に基づいていたことを裏付ける貴重な史料となっています。
問7	答え 1 打製石器・岩宿遺跡	群馬県の岩宿遺跡で打製石器が発見されたことにより、日本列島に旧石器時代（土器出現前の時代）が存在したことが初めて証明されました。打製石器は石を打ち欠いて鋭い刃を作った道具で、これに対して石を磨いて形を整えたものは磨製石器と呼ばれ、後の新石器時代（日本では縄文時代以降）に普及しました。三内丸山遺跡は青森県にある縄文時代の大規模な集落跡です。
問8	答え 1 ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。	アラビア半島のメッカに生まれたムハンマドが、唯一神アラーの啓示を受けて創始したのがイスラム教です。他の選択肢について、シャカは仏教、イエスはキリスト教、インドの伝統信仰との結びつきはヒンドゥー教の成り立ちを説明したものです。
問9	答え 2 甲骨文字	中国最古の王朝とされる殷では、政治の重要な事柄を決定する際に神の意志を問う占いが行われていました。その占いの結果を亀の甲羅（甲）や動物の骨（骨）に刻んで記録したものが、現在の漢字のもとになった甲骨文字です。この文字が発見された都の跡は「殷墟（いんきょ）」と呼ばれ、当時の高度な文明を伝えています。